

高等学校に関するアンケート調査（集計結果）

令和元年12月

上田地域の高校の将来像を考える協議会

目 次

1	調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2	中学校生徒対象アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3	中学校保護者対象アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・	8
4	高等学校生徒対象アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・	15
5	高等学校保護者対象アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・	19

■資料（アンケート調査票）

- 高等学校に関するアンケート調査（中学校 生徒用）
- 高等学校に関するアンケート調査（中学校 保護者用）
- 高等学校に関するアンケート調査（高等学校 生徒用）
- 高等学校に関するアンケート調査（高等学校 保護者用）

1 調査の概要

(1) 調査の目的

「上田地域の高校の将来像を考える協議会」において、長野県旧第5通学区（上田地区）における今後の高等学校教育のあり方を検討するにあたり、中学生、高校生及びその保護者の意識を調査するため。

(2) 実施期間

令和元年11月13日～11月29日

(3) 調査対象

旧第5通学区（上田市、東御市、長和町、青木村）の中学校及び高等学校

① 中学校

旧第5通学区内の中学校15校の3年生及びその保護者

（原則、各校で任意で抽出した1学級の、該当学級の生徒とその保護者）

※ 上田市11校、東御市2校、青木村1校、組合立1校

② 高等学校

旧第5通学区内の公立高等学校6校（上田千曲高校、上田高校、上田染谷丘高校、上田東高校、丸子修学館高校、東御清翔高校）の1年生及びその保護者

（各校で任意で抽出した1学級の、該当学級の生徒とその保護者）

○ 全日制（上田千曲、上田、上田染谷丘、上田東、丸子修学館）：1学級

○ 定時制（上田千曲、上田）：全員

○ 多部制・単位制（東御清翔）：午前部・午後部

(4) 調査方法

① 上記対象校に調査票を送付

② 学校で配付・回収後、上田市政策企画部政策企画課又は上田市教育委員会教育総務課に返送

③ 政策企画課・教育総務課で集計

(5) 調査内容

① 調査票は、①中学校生徒用、②中学校保護者用、③高等学校生徒用、④高等学校保護者用の4種類を作成

② 中学校、高等学校とも、生徒・保護者への設問項目は共通

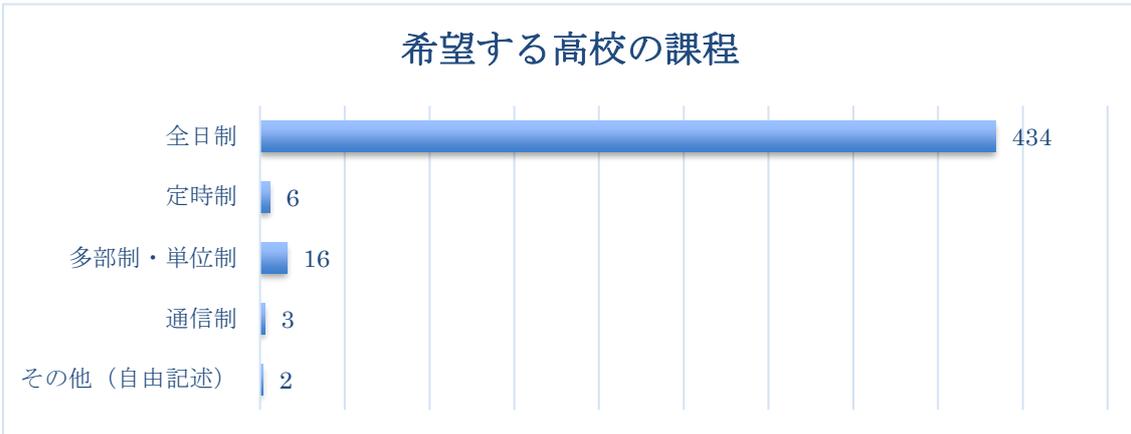
(6) 回収数

	中学校			高等学校			全体
	生徒	保護者	計	生徒	保護者	計	
対象者数（人）	495	495	990	304	306	610	1,600
回答者数（人）	461	352	813	292	214	506	1,319
回収率（％）	93.1	71.1	82.1	96.1	69.9	83.0	82.4

2 中学校生徒対象アンケート

【問1】あなたが希望する高校の課程は何ですか。最も当てはまると思う選択肢を1つ選んでください。

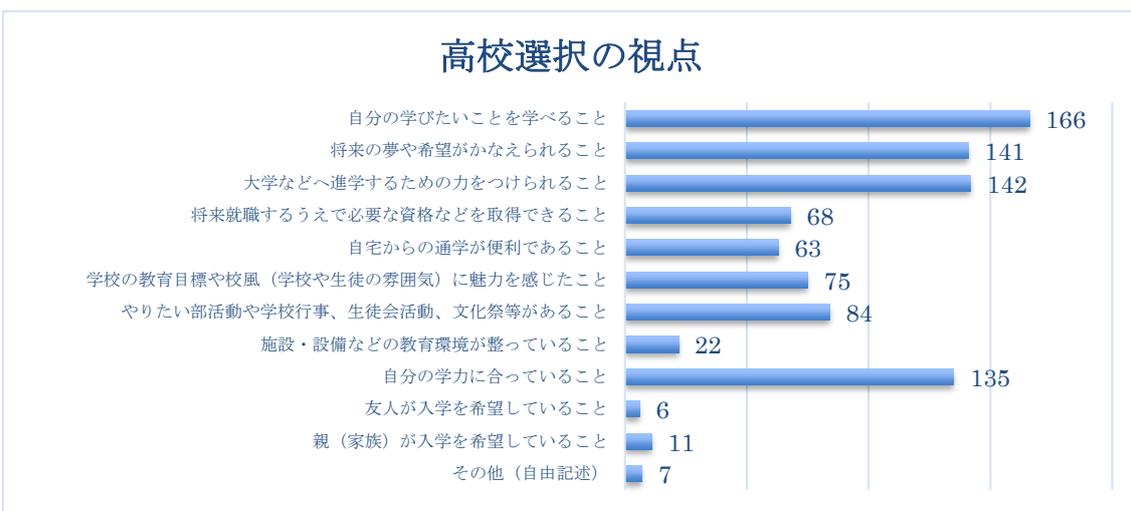
- 「全日制」と回答した生徒が全体の94.1%を占めて最も多く、次いで多かったのは、「多部制・単位制」で3.5%であった。



【その他（自由記載）】 なし

【問2】あなたが高校を選ぶときに、どのようなことを大切にしますか。最も当てはまると思う選択肢を2つ選んでください。

- 「自分の学びたいことを学べること」を選択した生徒が18.0%で最も多く、次いで多かったのは、「大学などへ進学するための力をつけられること」で15.4%、次いで「将来の夢や希望がかなえられること」の15.3%であった。

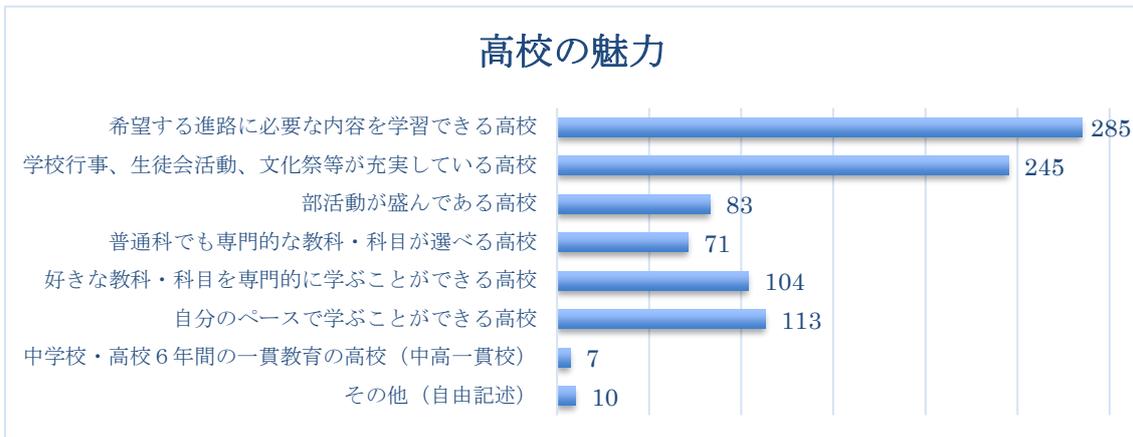


【その他（自由記載）】

- ・必ず全国大会に出ている県外のサッカー強豪校
- ・自分を高められる所

【問3】あなたが魅力を感じる高校とは、どのような高校ですか。最も当てはまると思う選択肢を2つ選んでください。

- 「希望する進路に必要な内容を学習できる高校」を選択した生徒が31.0%で最も多く、次いで多かったのは、「学校行事、生徒会活動、文化祭等が充実している高校」の26.7%で、この2つの回答で全体の57.7%を占めている。

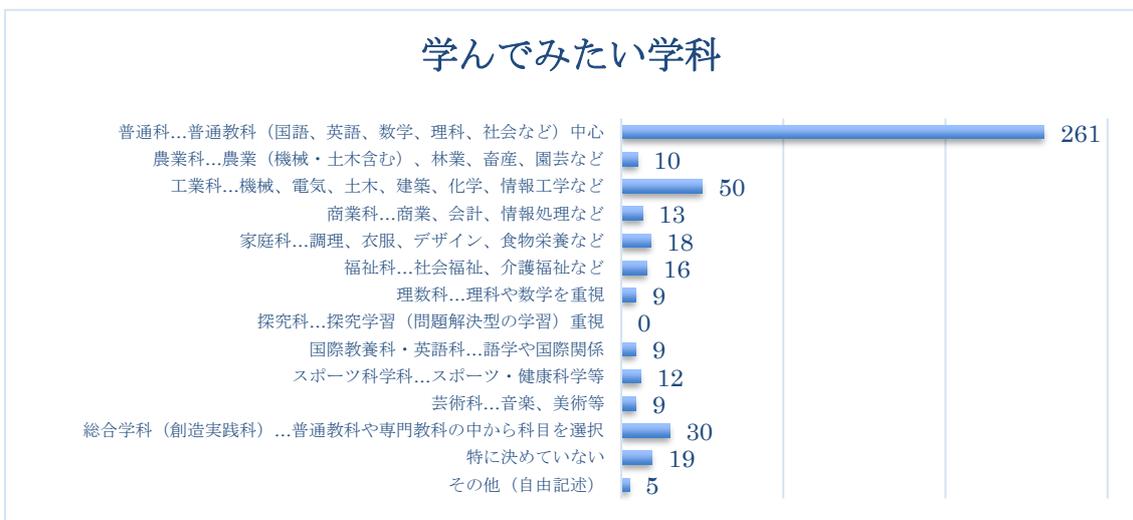


【その他（自由記載）】

- ・楽器と演奏する設備が整っている高校
- ・兄も同じ高校に通っているから。
- ・その学校に通う生徒の意識が高い所
- ・無駄な校則がない高校

【問4】あなたが希望する進路を実現するために、高校ではどのような学科で学んでみたいですか。最も当てはまると思う選択肢を1つ選んでください。

- 「普通科」と回答した生徒が全体の56.6%で最も多く、次いで多かったのは、「工業科」で10.8%、次いで「総合学科」の6.5%であった。



【その他（自由記載）】

- ・美容学科

「【問5】あなたは、自分が行きたい高校は、どれくらいの通学時間であれば進学を希望しますか。最も当てはまると思う選択肢を1つ選んでください。

■ 「1時間以内」と回答した生徒が全体の54.6%で最も多く、次いで「30分以内」の25.7%であり、通学所要時間は1時間以内が望ましいと回答しているのは全体で80.3%であった。また、「下宿（あるいは入寮）したい」は3.7%であった。



【その他（自由記載）】

- ・ 2時間以内

【問6】上田地域（上田市・東御市・小県郡）のこれからの時代に対応するため、将来、どのような高校が必要だと思いますか。（ご意見・ご要望があれば自由にお書きください。）
 ※ 下記の旧第5通学区における主な課題も参考にしてください。

【旧第5通学区（上田市、東御市、小県郡）における主な課題】

- 中学校卒業生数が2030年には2017年の76%まで減少する見込みである。
- 隣接する旧第4通学区（長野市の一部、千曲市、坂城町）と旧第6通学区（小諸市、佐久市、南佐久郡、北佐久郡）との間で90人程度の流入超過となっている。
- 東信地区の私立高校を中心に、県内私立高校へ280人程度が進学している。
- 東御清翔高校には夜間部がなく、多部制・単位制高校として変則的な形態となっている。（夜間部の設置の必要性）
- 既存2校の定時制（上田千曲高校、上田高校）との関係等、当地区の定時制教育のあり方についての検討の必要性



〔他の旧通学区からの流入に関する意見等〕

- ・佐久や坂城、千曲の方からも上田の高校へ来る人が多いので分散してほしいと思います。
- ・佐久の人が（旧第5通学区に）多すぎる。友人がいるのは良いけれど、受験の時不安になる。
- ・他の地区から入ってくる人が多く、自分たちが住んでいる地区に進学できないことがあること。
- ・他の通学区に比べて多くの人がこの通学区に入学を希望しているので、少し大変だと思う。
- ・旧第5通学区の生徒が旧第5通学区の高校に入学するのがきびしい（他通学区からの生徒が来る）。
- ・その地区の人だけが入れる高校
- ・隣接する通学区から来る人と第5通学区の生徒が入試をする際に、地元を優先してほしい。たくさん人来過ぎ。
- ・旧第5通学区の定員を分けて、地元の方を優先する。
- ・他の所から人が来過ぎている。
- ・上小の人たちが旧第5通学区に入りやすい高校をつくってほしい。
- ・旧第5通学区以外は人数制限をかける。

〔定員の増加に関する意見等〕

- ・ほとんどの人が合格できるように合格者数を増やしてほしい。
- ・定員を増やしてほしい。
- ・定員を増やしてください。
- ・みんなが希望すれば入れるぐらいの定員人数
- ・募集定員を増やすこと。
- ・他県から入ってきたりする場合があるので、もう少し増やしても良いかもしれない。
- ・定員をもっと増やしてもらえればいいです。
- ・入学できる人数を増やしてほしい。

〔高校の増設・学科の増設に関する意見等〕

- ・上田地域に高校を増やしてほしい。
- ・第2通学区にもう1つ普通科を増やす。
- ・普通科よりも専門学科を増やす。
- ・公立高校をもう1つつくる。
- ・もう一つ普通科を増やす（駅から近いところ）。

〔その他の意見等〕

- ・それぞれの生徒に合う学習方法ができる学校
- ・高校の無償化
- ・甲子園に行ける高校をつくる。
- ・部活動に魅力を感じさせる学校（強さ、設備）
- ・不正のない高校
- ・工業系を学べて進学率が良い学校
- ・受験がなく中学校と高校が一環であってほしい。
- ・部費を多くしてください。
- ・皆が入れる楽しい学校
- ・伝統にしばられない学校

- そもそも試験があるのがだめだと思う。学校で平均0～100点の人はあそこ（の高校）、101点～200点の人はあそこ（の高校）、201点～300点のはあそこ（の高校）…というふうに学校が勝手に決めてしまえばいい。
- 人それぞれ好きなことを思う存分学ぶことができる高校
- より専門的なことを学ぶことができる高校
- 高校の数やクラスを減らす。
- 通いやすい高校
- みんなが気軽に入れる学校
- 私立高校を公立化にすること。
- 上田駅から電車に乗って行きやすい高校が必要だと思う。またはバス等で旧第4通学区、旧第6通学区の高校へ行きやすくしてほしい。
- 自転車やバスなどですぐ行ける高校をつくってほしい。
- 最先端のものを使って勉強ができる高校
- 通学時間が短い所にあって生徒一人ひとりに真剣に向き合うことができる高校
- IT技術
- 充実した生活を送れるような学校
- 公立にも寮がほしい。
- 制服のある高校
- グローバルな高校
- 設備が充実した学校
- バスをもう少し増やしてほしい。
- タブレットの導入など
- よくわからない。

3 中学校保護者対象アンケート

【問1】あなた（保護者の方）が希望する高校の課程は何ですか。最も当てはまると思う選択肢を1つ選んでください。

- 「全日制」と回答した保護者が全体の98.6%を占めて最も多く、中学校生徒対象で「全日制」と回答した生徒の94.1%を上回っている。

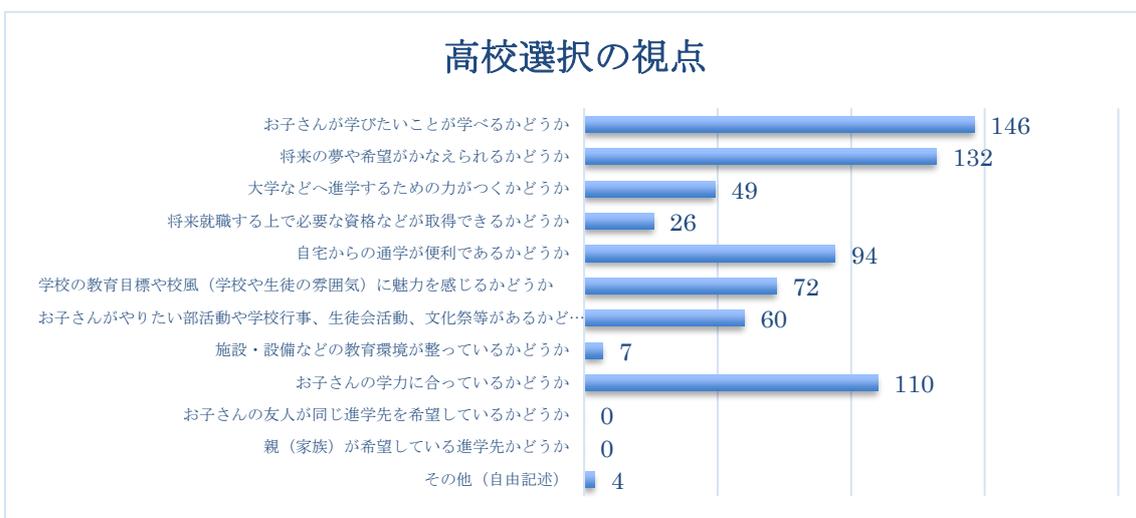


【その他（自由記載）】

- ・大学のように必要単位を取得するように自分でカリキュラムを組める課程（模試を強制しない）

【問2】あなた（保護者の方）は、お子さんが進学先（高校）を選ぶ際に、どのようなことを大切にしますか。最も当てはまると思う選択肢を2つ選んでください。

- 「お子さんが学びたいことが学べるかどうか」を選択した保護者が20.9%で最も多く、次いで多かったのは、「将来の夢や希望がかなえられること」で18.9%、次いで「お子さんの学力に合っているかどうか」の15.3%であった。

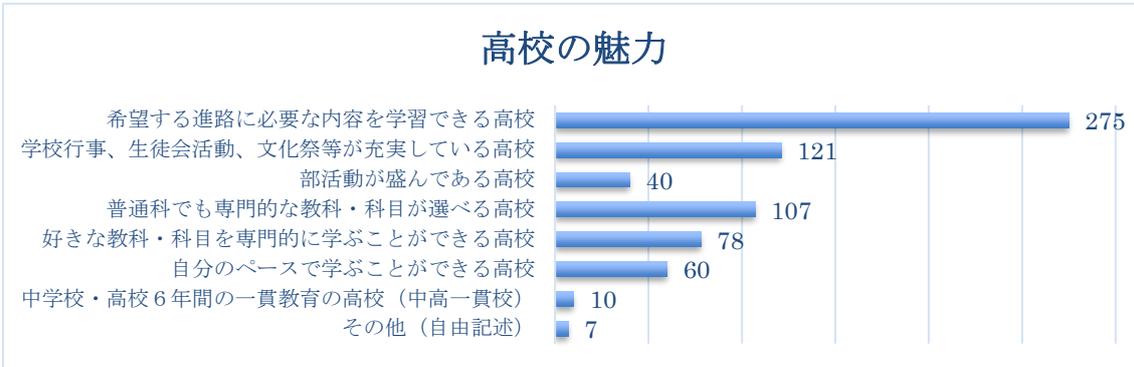


【その他（自由記載）】

- ・子どもが3年間通学できると思える学校かどうか

【問3】あなた（保護者の方）が魅力を感じる高校とは、どのような高校ですか。最も当てはまると思う選択肢を2つ選んでください。

- 「希望する進路に必要な内容を学習できる高校」を選択した保護者が39.3%で最も多く、次いで多かったのは、「学校行事、生徒会活動、文化祭等が充実している高校」の17.3%で、この2つの回答で全体の56.6%を占めている。

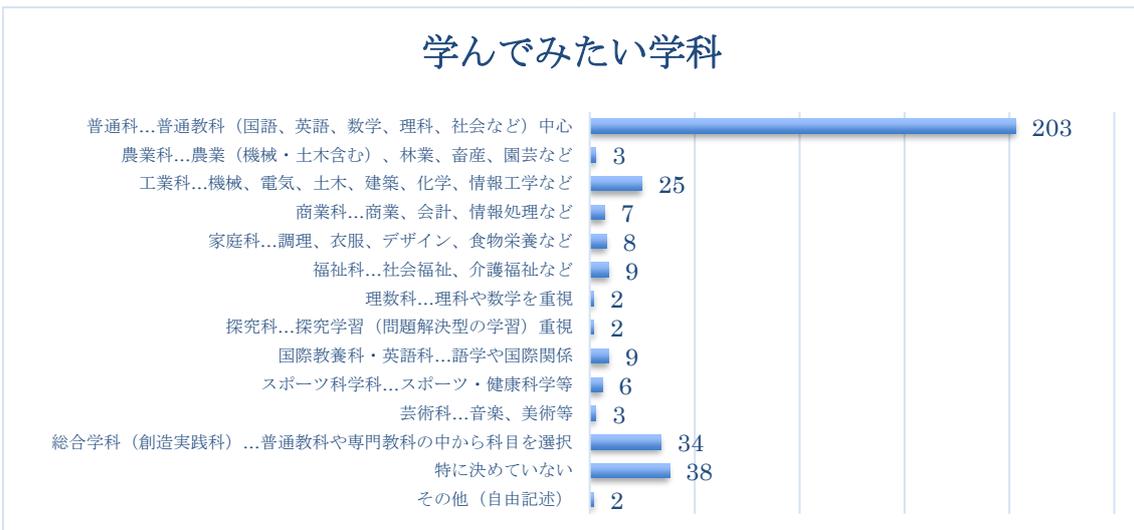


【その他（自由記載）】

- ・将来の夢や希望、可能性が見つけれられる高校
- ・大学入試対策優先のカリキュラムに偏らないでほしい。「歴史」が選択できないようなことでは高校レベルの教養が身に付かない
- ・社会で生きていく上で大切な力を育てる姿勢の感じられる高校（コミュニケーション、自分で考え判断する力等）

【問4】あなた（保護者の方）は、お子さんにどのような学科（コース）で学ばせたいと思いますか。最も当てはまると思う選択肢を1つ選んでください。

- 「普通科」と回答した保護者が全体の57.8%で最も多く、次いで多かったのは、「特に決めていない」で10.8%、次いで「総合学科」の9.7%であった。

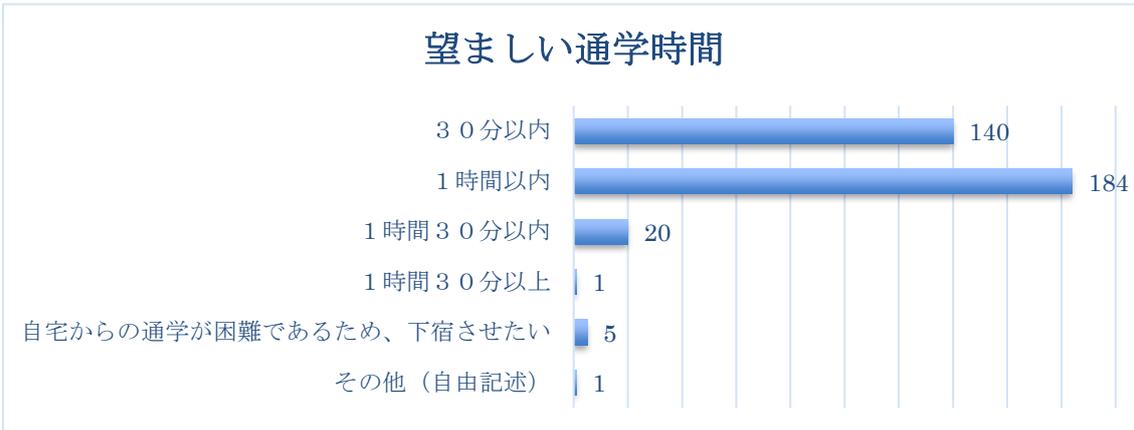


【その他（自由記載）】

- ・早くに進路を決められる生徒には専門科の学びを、そうでない生徒にはもう少し丁寧に学習できる環境があると良いと思います

【問5】あなた（保護者の方）は、お子さんが行きたい高校は、どれくらいの通学時間であればよいと思いますか。最も当てはまると思う選択肢を1つ選んでください。

- 「1時間以内」と回答した保護者が全体の52.4%で最も多く、次いで「30分以内」の39.9%であり、通学所要時間は1時間以内が望ましいと回答しているのは全体で92.3%であった。また、「下宿（あるいは入寮）させたい」は1.4%であった。



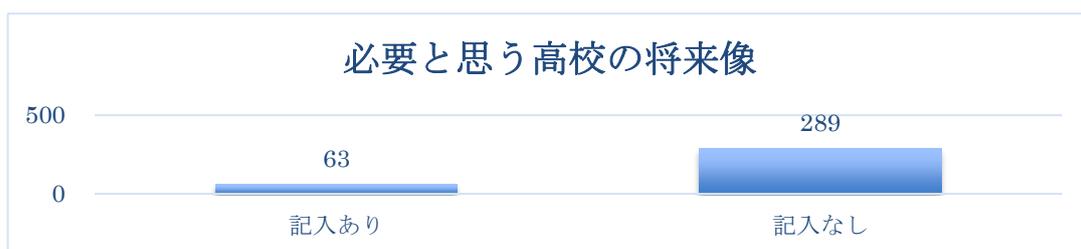
【その他（自由記載）】 なし

【問6】上田地域（上田市・東御市・小県郡）のこれからの時代に対応するため、将来、どのような高校が必要だと思えますか。（ご意見・ご要望があれば自由にお書きください。）

※ 下記の旧第5通学区における主な課題も参考にしてください。

【旧第5通学区（上田市、東御市、小県郡）における主な課題】

- 中学校卒業生数が2030年には2017年の76%まで減少する見込みである。
- 隣接する旧第4通学区（長野市の一部、千曲市、坂城町）と旧第6通学区（小諸市、佐久市、南佐久郡、北佐久郡）との間で90人程度の流入超過となっている。
- 東信地区の私立高校を中心に、県内私立高校へ280人程度が進学している。
- 東御清翔高校には夜間部がなく、多部制・単位制高校として変則的な形態となっている。（夜間部の設置の必要性）
- 既存2校の定時制（上田千曲高校、上田高校）との関係等、当地区の定時制教育のあり方についての検討の必要性



〔他の旧通学区からの流入に関する意見等〕

- ・流入を禁止にする。
- ・志願者が上田地域に集中してしまう。
- ・流入超過をなんとかしてほしい。
- ・自分の住んでいる市の高校へ行けるような対策。
- ・高校と同じ地区に住んでいても、他市からの流入があり、入学できない事実
- ・上田市に流入する割合や大きな市に流入する割合を細かな数字で表した方が良いと思う。もっとアピールし、上田市内の子どもたちが苦しめない選択をしてほしい。
- ・上田の子どもがもっと上田市内の高校に通えるようにしてほしい。他通学区から多数入ってきてしまうから、上田の子どもが他（の通学区）へ行くことになってしまう。
- ・隣接通学区からの流入は一定の割合に抑え、できるだけ地元の高校に通えるように配慮してほしいと思います。
- ・地元の高校に入ることができる仕組みづくりを。中学校は高校入試のためだけでなく、もっといろいろなことを学ぶ場所・時期だと思うが、今の状況だと他地域の流入に対するプレッシャーが強く、伸び伸びと学生生活を送れていないと思う。
- ・市内の卒業生が優先して入学できるように。
- ・隣接する通学区からの流入超過で地元の生徒が通えなくなってしまうのはいかなものか。
- ・旧第5通学区に他の通学区の人がたくさん来るため、地元の高校に入れずに地元の子が多く出てしまうので、とても不満を感じる。子どもたちがかわいそう。90%は地元の子を入れるなどの対策をしてほしい。
- ・小諸、佐久から上小地域の高校へ進学する生徒が多く、上小地域の子どもが地元の高校へ通いづらくなっている現状を改善していただけるとありがたいと思います。
- ・地元の高校に地元の生徒が通えない事態の解消を願います。
- ・地元の公立高校に進学しやすい環境にしてほしい。
- ・上小の子どもだけの学区にしてほしい。
- ・他地域からの流入の多さは、子どもたちにとって大変心配なことです。
- ・上小地区の高校に佐久方面の生徒が入るようになったため、上小地区の高校に地元の生徒が入りづらくなっていると聞きました。地元の学校に地元の生徒がたくさん入れるようになってほしいです。
- ・旧第5通学区へ流入超過となっているということは、上田地域の高校に変化が必要なのではなく、旧第6通学区の高校がもっと変わっていくべきだと思う。
- ・地域外からの受験生の入学可能は避けるべき（公立校）

〔定員の増加に関する意見等〕

- ・上田地域は流入が多いので、やはり1クラス多くする対応が必要だと思う。
- ・上田地域の子が上田地域の学校へ行かれるように配慮いただきたい。（経済的負担）
- ・定員を考慮してほしい。
- ・旧第4通学区と旧第6通学区からの進学者も増えているので、定員数を増やしてほしいと思います。
- ・地元の子もたちが地元の高校に行くことができるクラス数や生徒数の確保をしてほしい。
- ・定員を増やしてほしい。
- ・他の地域から流れてくる人の分、旧第5通学区の人が全員あぶれずに高校に入れるようにしてほしい。

〔高校の増設・学科の増設に関する意見等〕

- ・専門科をもっと増やすべき。半端な学力の進学校は必要あるか疑問。
- ・生徒数が減少する中で全体的な定員が充足している面はあるが、一部の学校に偏りがあり過ぎる（人気のある高校、通学しやすい高校に）。せめて通学のしやすい学校の設置と学びたい学科の選択肢を増やしてもらいたいです。
- ・東信地区に高校が増えればと思います（交通の便が良い所で）。

〔その他の意見等〕

- ・専門科目が学べる高校は、上小でも1つはあった方がよい。佐久平総合技術のように、丸子修学館と上田千曲を1つの高校にする。
- ・普通科の高校は、学校ごと理系・文系（2年次）などに分かれているが、上田、上田染谷丘、上田東の3つの高校を統合し、進路別にキャンパスを分けて（1・2年次は変更可とする。）学べるようにしたらどうか。（例えば、①理系大学・短大、②文系大学・短大、③専門学校・就職）
- ・併願校を増やしてほしい。
- ・高等学校から医療、福祉系を専門的に学べる学校があると良いと思う。
- ・地域にとって高校生が学びに来てくれる（通学する）ことは活性化のためにも重要であり、高校の存続を希望する。
- ・現状のままでよい。
- ・教育者・指導者として、特徴のある先生がいること。
- ・進学の実績が増えることを希望するので、併願可能な高校が増えてほしい。
- ・親としては、子どもが行きたいと思う高校に行かせてあげたいと思うのですが、通学にかかる費用なども考えてしまいます。自宅までとは言いませんが、学校と自宅近くまでバスが来てくれたらと思います。
- ・一般の人たちが乗るとき混まないように。
- ・バスがあることで遠い子たちでも部活に安心して参加できるなど。
- ・例え学力が低くても学びたい気持ちのある人が通うことができるような高校が近くにあるとよい。勉強だけでなく生きていくために必要なことを学べる楽しい学校があるとよいと思います。
- ・通学区の見直し
- ・公立通信制、専門学校と併設など
- ・充実した学校生活を送れるようにさせたい。
- ・学習する環境を整えてほしい。
- ・保護者が高校進学の際（両親とも旧第5通学区へ上田市から進学）とは事情が違い過ぎるので、子どもたちがもっと早くから進路を考えなくてはならず、とても大変に思います。
- ・進学校と呼ばれる学校でも模試を強制しない学校。受験産業の思惑に生徒が振り回され過ぎていると感じます。親も大変、きっと学校の先生方も。
- ・県立高校のトイレを和式ではなくもっと洋式にしてほしい。あれでは昭和時代のトイレである。今の時代では考えられない。
- ・子どもの不安、親の負担を少しでも減らすため、上田小県で十分な定員数を確保してほしい。
- ・社会に出るステップとして、特別支援、発達特性のある子への支援がある高校が必要。（高校中退で社会に出るのではなく。）
- ・通学区はやはり設定しないと旧第5通学区の生徒が困ってしまう。入りたい生徒がいるのに入れずさらに困るため、上田、上田染谷丘、上田東のクラスを減らさず増やしてほしい。少子化だが、人気の高校はクラスを増やしてほしい。

- どの高校ももう少し交通の便を良くしてほしい。
- 上田地域の子もたちが近くの希望する高校へ通学できるよう定員の見直しをする必要がある。
- 中高一貫校
- 高校の募集定員を毎年変動するのは至難と思いますが、行くべく学力の生徒がいる年度は、クラス編成や募集人員の増員の検討をお願いしたいです。
- 旧第5通学区へ他の旧通学区から通う生徒が増加しているので、旧第5通学区の募集定員を増やしてほしい。
- 千曲川左岸地域に普通科高校が1校ほしい。
- 成績や専門的な分野やその他でも、もっと選べるよう学校の数があれば良いと思う。
- 部活動が盛んな高校
- 技術が身につく学校
- いずれ子どもの数は減少していくため、学校を増やすという考えがないのであれば、一つの学校あたりの入学者数をその年の卒業生者数に合わせ変動してほしい。
- 他の通学区へ通うのは金銭的、精神的にも負担が大きいため、各通学区をまずは考えてほしい。
- 上田地域の子が通いやすい公立の通信制高校があれば良いと思う（長野、望月は遠いので）。東御の夜間部より需要があるのでは。
- 公立高校も制服があると良いと思います。
- 交通網が都会ほど発達していない長野県で一律にどこでも行かれる平等よりも、旧第5通学区に行きたくても流入で行かれない、もしくは厳しい条件で受験を（何年も放置されて）強いられている不平等さはおかしくないですか。身の丈発言と同じ考えですか。
- 旧第5通学区の郡部からは普通科に行こうと希望すると上田市内への通学がやっとであり、旧第4（通学区）又は旧第6（通学区）への通学はかなり厳しい。毎年の上田地区の普通科の倍率は、郡部の生徒にはとても厳しい。どのような高校というよりは、近くの高校で学べる状況を考えていただきたい。
- 自宅から高校への通学時間が短く、生徒一人ひとりに真剣に向き合うことができ、将来の夢や希望がかなえられるよう学習面にも力を入れる高校
- 子どもたちの将来を踏まえ、様々な夢や希望に向かって道を開いてあげられる教育環境を整えられる学校
- 文武両道も大切だと思うが、何か得意としていることに集中できる環境を作してほしい。
- 医療費や給食費の無料もありがたいが、通学のためのバス代無料も検討してほしい。
- 離島の学校に生徒が通う、集まるため廃校にならなかったという事例を見ました。生徒が減る中、特色のある学校に魅力を感じる生徒たちが多いのではないのでしょうか。日本人に関わらず、偏見なく受け入れることも必要に思います。偏差値も55前後の目標にしやすい高校がなく、全国的にもこんなに両極端な地区はないように思うので、必要性を強く感じます。
- 中高一貫校
- 寮のある公立校
- 丸子修学館に2次応募できるようになってほしい。上田や上田染谷丘を不合格になった子が金銭的都合で困らないように、頭の良い子が丸子修学館に入ってもらいたい。
- 私が問題だと思うのは、高校のあり方ではなく、高校へ通学する学生の負担がどうしたら軽減できるのか、行政の方からもう少し交通手段や経済的補助などの協

力をいただけないだろうかということです。上田市のお住まいの方はまだ近いので不便は少ないかもしれませんが、武石より下った長和あたりの学生は交通手段が少なく金額も高いため、親の負担（時間的にも経済的にもです。）がかなり大きく、また、子どもたちも「バス待ち」、あるいは「バス無し」で困ることが少なくありません。存分な部活動、そして行き帰りの子どもの身の安全を考えると、決して上田地域への高校通学は楽ではないので、これは町の問題ではありますが、公平な教育環境を整えるという意味では、県教育委員会でも一考いただけないかと考えます。

4 高等学校 生徒対象アンケート

【問1】あなたが高校を選んだときに、どのようなことを大切にしましたか。最も当てはまると思う選択肢を2つ選んでください。

- 「自分の学力に合っている」と回答した生徒が全体の25%程度で最も多く、次いで多かったのは「自宅からの通学が便利」や「資格習得のため」など、そのほか「学びたいことを学べる」との回答が大半を占めた。

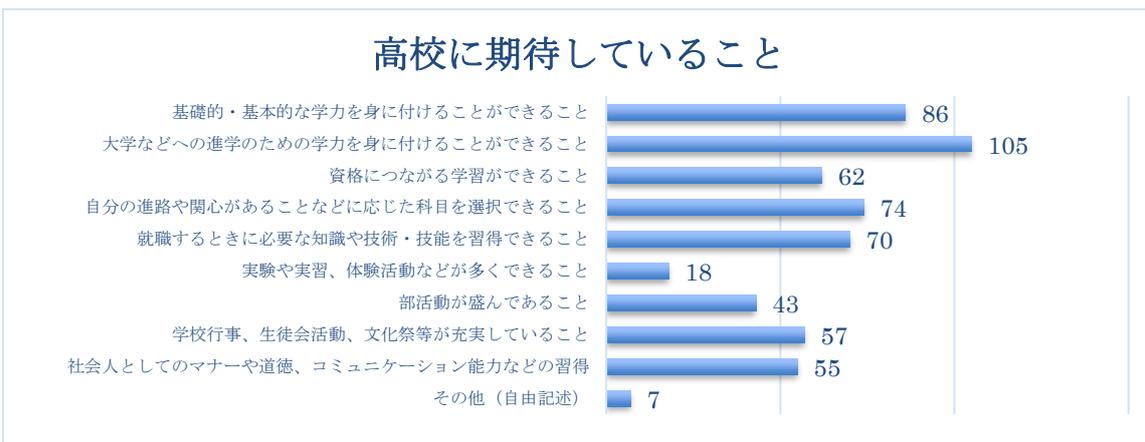


【その他（自由記載）】

- ・ぐれた人が居ないと聞いた
- ・多部制であること

【問2】あなたが高校に期待していることは何ですか。最も当てはまると思う選択肢を2つ選んでください。

- 「大学などへの進学のための学力」や「基礎的・基本的な学力」を身に付けることなどのほか、全項目とも平均的に選択される結果となった。

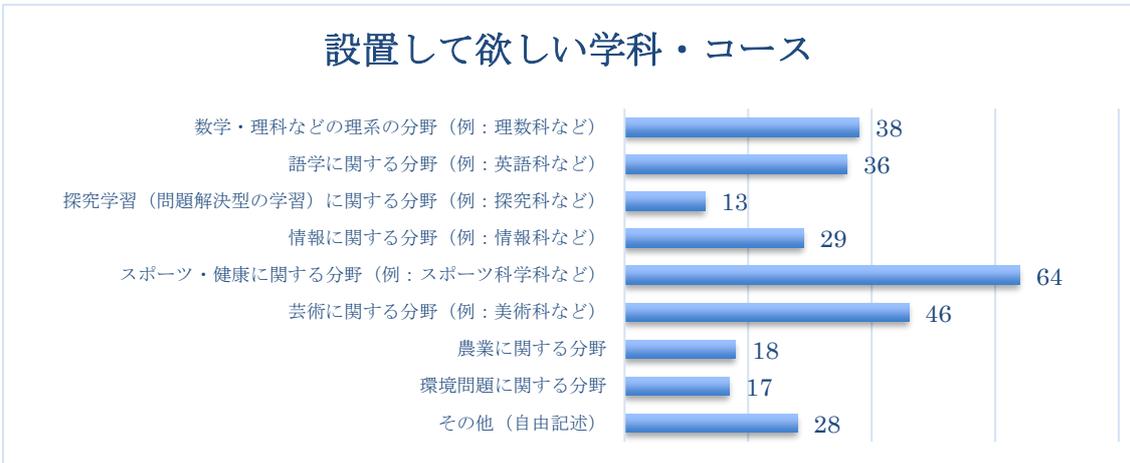


【その他（自由記載）】

- ・学校生活環境の充実
- ・人間関係（いじめ等）
- ・宿題が無く、自分のペースで勉強できる環境

【問3】あなたが、今後、この地域に設置してほしい学科・コースは、どの分野ですか。最も当てはまると思う選択肢を1つ選んでください。

- 回答の中で最も多かったのは「スポーツ・健康に関する分野」で 22%ほど、次に多かったのは「芸術に関する分野」の 16%ほどで、その他として「薬学部」、「障がい者や子ども達と関われる分野」との意見もあった。

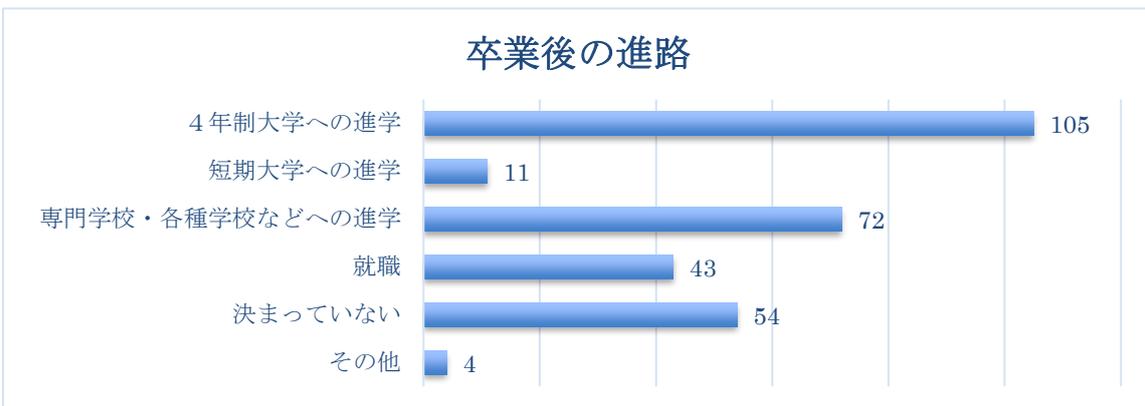


【その他（自由記載）】

- ・薬学部
- ・障がい者や子ども達と多く関われる分野

【問4】あなたは、高校卒業後に、どのような進路を考えていますか。当てはまる選択肢を1つ選んでください。

- 「4年生大学への進学」と回答した生徒が3人に1人程度で最も多く、次に多かったのは「専門学校・各種学校などへの進学」、次いで「決まっていない」の回答が多くあった。



【その他（自由記載）】 なし

【問5】あなたは、今の高校に入学して満足していますか。当てはまる選択肢を1つ選んでください。

■「満足している」と回答した生徒が半数を超える一方、「わからない」も3割近くの回答率となった。



【その他（自由記載）】 なし

【問6】前の設問で、今の高校に入学して「満足している」と回答した方にお聞きします。回答した理由として最も当てはまると思う選択肢を1つ選んでください。

■「学力を身に付けること」や「資格につながる学習」が理由の大半を占めている。



【その他（自由記載）】

- ・友達ができたこと

【問7】上田地域（上田市・東御市・小県郡）のこれからの時代に対応するため、将来、どのような高校が必要だと思えますか。（ご意見・ご要望があれば自由にお書きください。）

〔他の旧通学区からの流入に関する意見等〕

- ・現状のまま、あまり変わらないで欲しい。

〔定員の増加に関する意見等〕

- 入学者数をもっと増やすべきと思う。
- 高校の定員を減らす。

〔高校の増設・学科の増設に関する意見等〕

- 夜間部・定時制について見直す。
- 総合学科の高校がもっとあれば良いと思う。
- もっとアクティブラーニングを取り入れたら良いと思う。
- 千曲高校と上田東高校の間くらいの高校があれば良いと思う。
- 外国のような、主体性のある授業を取り入れた学校。

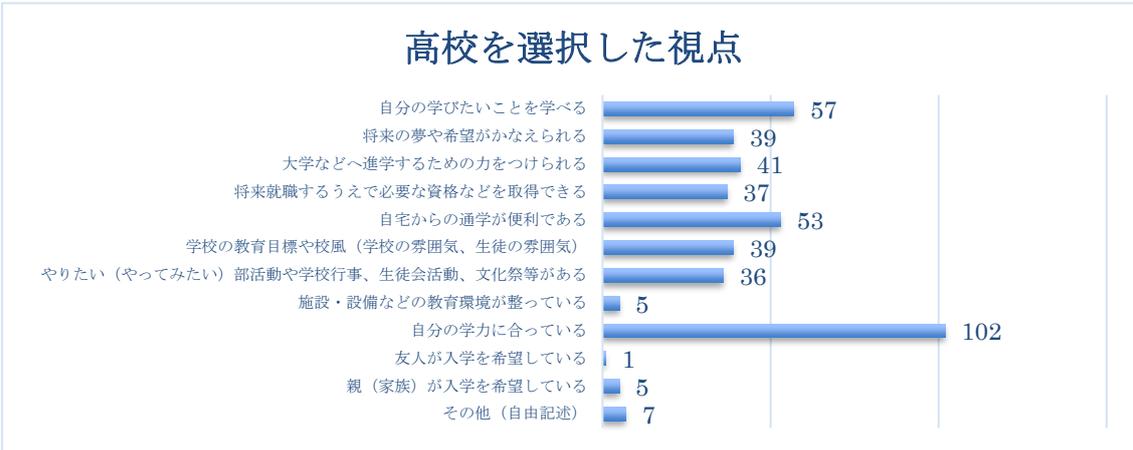
〔その他の意見等〕

- 校則に反する行為（メイク、制服の乱れなど）に対し、ペナルティーがなければ改善されないと思う。
- 生徒が悪いことをして、先生が相応の罰を与えるなど、多少なりとも昔の教育を見習う必要があるのではないか。
- 中学校のクラスを多クラス制、小クラス制とすることで、中学生徒数の減少の問題は多少おさまると思う。
- 教育委員会は、保護者や生徒の意見をもっと取り組むべきだと思う。
- 正直、良く分からない
- 公立高校は校舎の面で私立高校に劣っていると思うので、改築して欲しい。

5 高等学校 保護者対象アンケート

【問1】あなた（保護者の方）は、お子さんが進学先（高校）を選んだときに、どのようなことを大切にしましたか。最も当てはまると思う選択肢を2つ選んでください。

- 「自分（子ども）の学力に合っている」と回答した保護者が全体の4人に1人程度で最も多く、次いで多かったのは「学びたいことを学べること」や「自宅からの通学が便利」との回答が、全体の半数に及んだ。

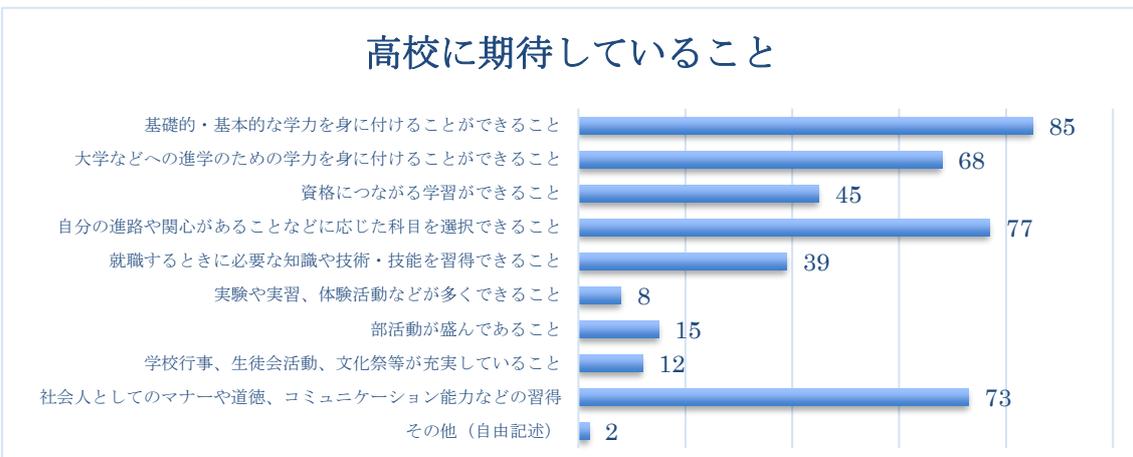


【その他（自由記載）】

- ・他校にない教育システム（多部制・単位制）に魅力を感じた。
- ・卒業後の進路を本人が自由に選べること。
- ・いじめなどの問題に先生がきちんと対応してもらえるか
- ・体調に合わせ、夕方からの登校時間しか動けなかったから。

【問2】あなた（保護者の方）は、お子さんが進学した高校に期待していることは何ですか。最も当てはまると思う選択肢を2つ選んでください。

- 「基礎的・基本的な学力を身に付けること」の回答が一番多く、そのほか「自分の進路や関心があることなどに応じた科目を選択できる」ことなどが多く選択される結果となった。

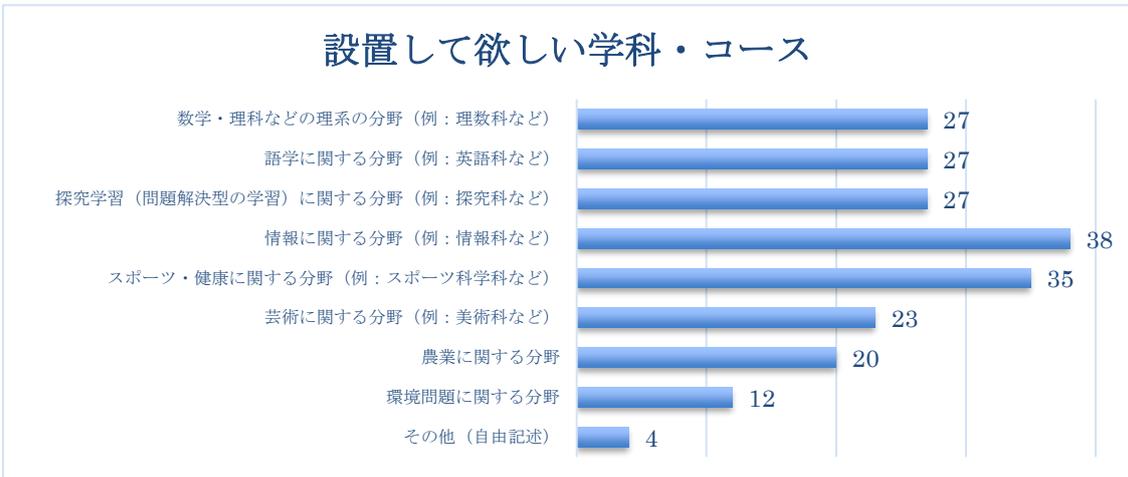


【その他（自由記載）】

- ・本人のペースに合わせ、柔軟に対応できるか
- ・卒業後の進路を本人が考えられるところ。

【問3】あなた（保護者の方）が、今後、この地域に設置してほしい学科・コースは、どの分野ですか。最も当てはまると思う選択肢を1つ選んでください。

- 回答の中では「情報に関する分野」と「スポーツ・健康に関する分野」が多く、全体の1/3を占め、次いで「数学・理科などの理系」、「語学」、「探究学習」の分野が同数となった。



【その他（自由記載）】

- ・普通科と、それ以外の学科の「格差」が無いようにしてほしい。

【問4】あなた（保護者の方）は、お子さんの高校卒業後において、どのような進路を希望していますか。あなたは、高校卒業後に、どのような進路を考えていますか。当てはまる選択肢を1つ選んでください。

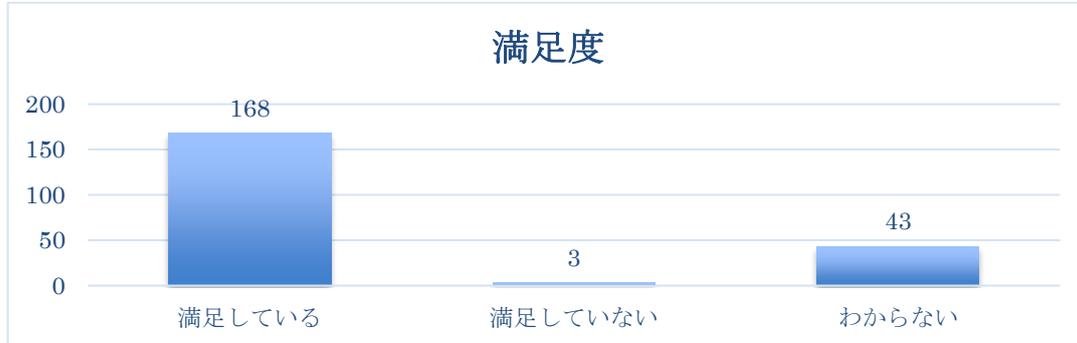
- 「4年生大学への進学」と回答した保護者が3人に1人を超えて最も多く、次に多かったのは「専門学校・各種学校などへの進学」、次いで「決まっていない」や「就職」との回答が多くあった。



【その他（自由記載）】 なし

【問5】あなた（保護者の方）は、お子さんの進学した高校に満足していますか。
当てはまる選択肢を1つ選んでください。

- 「満足している」の回答が大半を占めている一方、「わからない」との回答も2割ほどに及んだ。



【その他（自由記載）】 なし

【問6】前の設問で、今の高校に入学して「満足している」と回答した方にお聞きします。回答した理由として最も当てはまると思う選択肢を1つ選んでください。

- 「学校の雰囲気、生徒の雰囲気が良い」が2割近く、そのほか「学力を身に付けること」や「資格につながる学習ができる」、「進路や関心があることなどに応じた科目を選択できる」ことなどが理由の大半を占めている。



【その他（自由記載）】

- ・学校、先生方の生徒に対する関わり

【問7】上田地域（上田市・東御市・小県郡）のこれからの時代に対応するため、将来、どのような高校が必要だと思えますか。（ご意見・ご要望があれば自由にお書きください。）

〔他の旧通学区からの流入に関する意見等〕

- ・今と同様の定員数を保てば、隣接する通学区からの流入超過にも対応できると考える。
- ・全県的に定員数を見直し、通学区域を見直すことも必要と考える。
- ・他の通学区からの流入を控え、地元の通学区で通える体制にして欲しい。
- ・地元の高校に通えることで、通学時間や交通費などの色々な面で負担が少なく済む。
- ・隣接する通学区に偏差値の高い高校が必要と考える。
- ・地域の子も達が地元の高校に通えるよう、旧通学区制度にして欲しい。
- ・上田駅周辺の商業施設に寄れる楽しみもあり、上田市内の高校は人気があって倍率が高くなっているように思う。
- ・上田市内と違い、他の学区へ通うことが困難な真田地区の子も達にとって、流入超過は切実な問題である。
- ・旧第5通学区は隣接区との関係で入試倍率が高く、狭き門となっているので、子どもが選択しやすい形にして欲しい。
- ・旧第5通学区が流入超過で、隣接区が定員割れする事態の改善の必要があると強く感じている。
- ・旧第5通学区だけでなく、広く学びたい子ども達を受け入れて欲しい。
- ・流入超過が課題とされているが、本来は生徒が行きたい高校を選んで通えることが一番重要と考える。
- ・流入超過があったとしても、それによって高校全体の評価が挙がるのであれば、重要視しなくても良いと思う。

〔定員の増加に関する意見等〕

- ・上田地域の子も達が地元で通える高校の定員になっていない。
- ・毎年、流入や私立への依存が明らかならば、その分の学級数を増やし、確保して対応して欲しい。
- ・上田地区3高校（上田、上田染谷丘、上田東）は普通科の定員を減らさないで欲しい。
- ・私立高校への進学が多ければ、その分は県立高校の枠（合格定員）が空くはずで、問題になっているとは思えない。

〔高校の増設・学科の増設に関する意見等〕

- ・普通科と専門科の両方を備えた総合学校
- ・定時制、通信制、全日制すべてにおいて、もっと色々な専門学科を学べると、将来の選択肢が広がると思う。
- ・知的な遅れのない発達障がいの子も達が安心して通える高校の設置、または、公立や私立高校における特別支援クラスの設置は急ぐべきと思う。
- ・上田の通学区は倍率が高いため、普通科、もしくは理数系・文系などの専門分野の高校を増やし、生徒の負担を減らすべきと考える。
- ・東信地区でも「中高一貫」があったらいいと思う。
- ・上田東高校と丸子修学館高校との中間の生徒が行かれる高校が見つからない。
- ・学習面だけでなく、社会に出た時のコミュニケーション能力が培われるよう、体験型を取り入れた学校が必要。
- ・発達障がいの子も達も積極的に受け入れ、認められるようなモデル校を望みたい。
- ・低学力に苦しむ生徒を支え鍛えることで、本人が自信を アンケート結果（高等学校 保護者） うな高校をつくり、そのような高校に教員を多く配置し アンケート結果（高等学校 保護者） 欲しい。
- ・もっと資格が取れる学校が増えると良いと思う。

〔その他の意見等〕

- 自宅や地区の図書館・公民館などを利用し、通信制を導入する考えは、どうか。
- 現状では、定時制よりも昼間に通える単位制や通信制の高校のほうがニーズがあると思う。
- 校名変更や新学科設置、制服等で人気を集めるなどの工夫が必要。
- 大学進学率（国立大学）が良くないため、しっかり学力をつけさせて欲しい。
- 中学生に対し、各高校の特徴のほか、進路や就職のことを早いうちから知らせて欲しい。
- 超難関大学へ進学する生徒は首都圏への転出傾向があるため、高校のうちから上田地域の様々な産業や職場でインターンシップなどの体験を大切にする学校があればいいと思う。
- 目的意識を持って学業に励ませる指導に加え、自分が何に興味を持っているか見出せるような体験など、ご指導いただけるとありがたい。
- 大学進学ばかりを考えるのではなく、個人の得意分野を伸ばすことや、地域への関わりが大切だと思う。
- 東信地区では旧学区内での進学の考えが根強く、狭い範囲で選んでいる。
- 発達障がいがあり、朝早くから学校へ行かれない子にとって、午後部が選択できるのはありがたい。
- 部活への参加は時間的に無理があるため、高校生も参加できるスポーツクラブのような場を考えてもらいたい。
- 丸子修学館高校では、特に人間的質の向上や風紀の良さなどを大事にして、地域で特別な存在になれるような教育をして欲しい。
- 学校の校舎を更新して欲しい。
- 子ども達が魅力を感じ、進学したいと思える学校
- 自ら探究し、未来を見据える力をつけられる、学びの楽しさを感じられる学校。
- 上田地域の高校が、上田駅周辺に偏っている点
- ひとり親家庭で年収が少なくても4年生大学へ進学できるよう、高3でしっかり進路指導して欲しい。
- 中退者になるべく出ないようにして欲しい。